



Cisco Meeting Server Web アプリケーション

重要な情報

バージョン 3.2.1

2021年5月26日

目次

変更履歴.....	4
1 はじめに.....	1
1.1 Expressway ユーザに関する重要事項.....	1
2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能.....	2
2.1 ログインページ2から削除されたバージョン番号.....	2
2.2 通話中のチャット.....	2
2.3 画面上のメッセージ.....	2
2.4 スペース メンバー ロール.....	4
2.5 メンバーのアクセス方法の管理.....	4
2.6 参加者の移動サポート.....	5
2.7 コンテンツの拡大.....	6
2.8 有用性機能強化.....	6
2.8.1 不正なパスコードのエラーメッセージ.....	6
2.9 Cospaceオブジェクトの詳細のダイヤルイン.....	6
3 Web アプリケーションの使用.....	8
4 テスト済みのブラウザ バージョン.....	9
iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザへの重要な注意事項.....	9
macOS 10.15 以降の Chrome での画面共有に関する重要な注意事項.....	10
Safari ブラウザのアクセシビリティ設定に関する重要な注意事項.....	10
5 バグ検索ツール.....	11
6 解決済みの問題.....	12
6.1 3.2 で解決済みの問題.....	12
7 未解決の問題.....	13
7.1 既知の制限.....	13
8 製品に関する資料.....	14
付録 A : アプリケーションの機能の比較.....	15
アクセシビリティ通知.....	19
Cisco の法的情報.....	20

マニュアルの変更履歴

以下はドキュメントに加えられた最近の変更です。

表 1：変更の概要

リビジョンの日付	変更
2021 年 5 月 26 日	最初のメンテナンスリリース 3.2.1
2021 年 4 月 22 日	マイナーな編集
2021 年 4 月 15 日	マイナーな修正のためにスクリーンショットを更新しました。 セクション「2.5 可視性オプションを使用したメンバーのアクセス方法の管理」 を更新しました。 新しいセクション「2.9 ダイヤルインの詳細」を追加しました。
2021 年 4 月 7 日	3.2 の最初のリリース

1 はじめに

Cisco Meeting Server Web アプリ (Web アプリ) は、ユーザが会議 (音声とビデオ) に参加し、画面の表示情報を共有できる、Cisco Meeting Server 用のブラウザベースのクライアントです。

WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションは、Cisco Meeting Server バージョン 3.0 以降で削除されます。WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションの代わりに、Cisco Meeting Server Web アプリケーションを使用する必要があります。詳細については、Cisco Meeting Server のリリース ノートを参照してください。

注： デスクトップ版、iOS 版、WebRTC 版の Cisco Meeting App は Cisco Meeting Server バージョン 3.0 でサポートされなくなりました。

このマニュアルでは、Cisco Meeting Server Web アプリの 3.2 リリースで、新機能、変更、解決済みの問題、およびオープンな問題について説明します。Cisco Meeting Server に関する詳細については、[『Cisco Meeting Server リリース ノート』](#)を参照してください。

1.1 Expressway ユーザに関する重要事項

Cisco Meeting Server Web アプリケーション バージョン 3.0 以降は、Expressway バージョン X12.6 との併用がサポートされています。それ以前のバージョンの Expressway はサポートされていません。

注： コール キャパシティの詳細については、『Cisco Meeting Server のリリース ノート』を参照してください。

2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能

このバージョンの Web アプリケーションでは、次の機能を提供しています。

2.1 ログイン ページから削除されたバージョン番号

セキュリティ強化のため、Web アプリケーションのバージョン番号はログイン ページに表示されません。

2.2 通話中のチャット

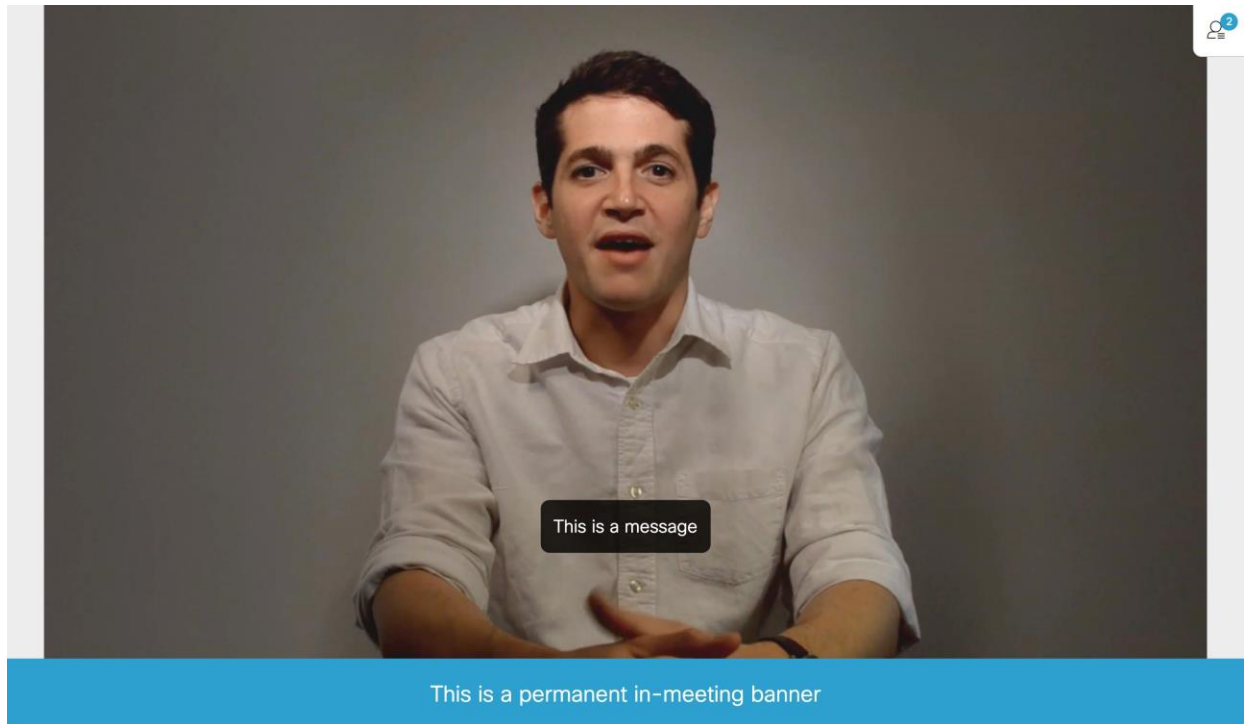
Web アプリでは、参加者が同じ通話で他の参加者にチャット メッセージを送信できるようになりました。チャット メッセージは通話中にのみ使用でき、それ以前またはそれ以降は使用できません。チャット メッセージは、参加者が退席してコールに再び参加するか、ブラウザを更新すると表示されなくなります。チャットは広い範囲で行われ、プライベートではありません。管理者は、チャット機能を有効にできるコールと、チャット メッセージの送信を許可する参加者を制御できます。

2.3 画面上のメッセージ

このバージョンでは、管理者は、呼び出しが実行されているときにのみ **messageText API** を介してメッセージを送信でき、メッセージの場所と期間は API で指定できます。以前は、これは SIP 参加者にのみ影響していましたが、このリリースでは、Web アプリケーション ユーザにも表示されます。これらは、コールが進行中の場合にのみ表示される一時的なメッセージです。

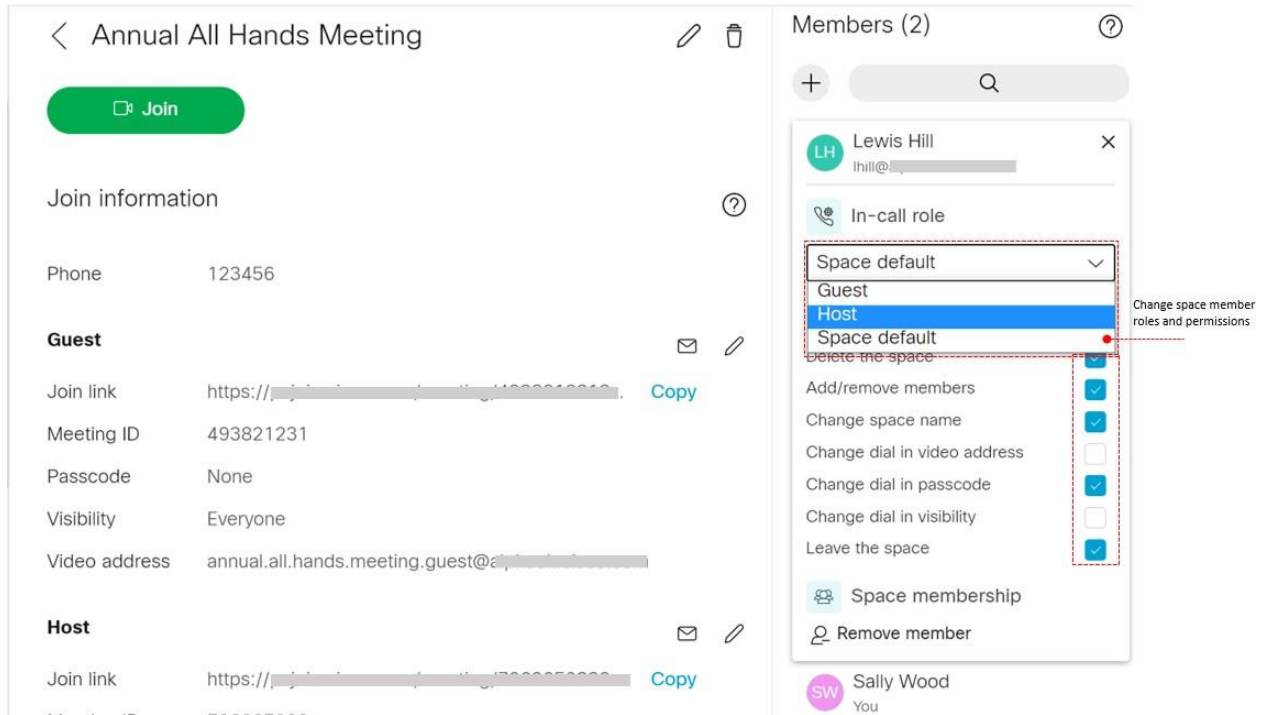
対照的に、バナー テキスト API は事前に構成でき、設定された場所で通話全体のメッセージをレンダリングします。Web アプリケーションでは、画面上のメッセージとバナーの両方を同時に表示できます。

バナーは、会議全体で永続的な **messageBannerText API** を使用し、会議の開始前に指定できます。



2.4 スペース メンバー ロール

このバージョンの Web アプリケーションでは、スペース メンバーが他のメンバーのロールまたは権限を変更できます。



2.5 メンバーのアクセス方法の管理

バージョン 3.2 以降、**canChangeScope** 権限を持つスペース メンバーは、ダイヤル イン メソッドの可視性を制御できます。ダイヤル イン方式の可視性は、次のいずれかの値に設定できます。

- ・ [全員 (Everyone)] : スペースのすべてのメンバーとコールのすべての参加者が表示できるため、ゲスト ダイヤル インの詳細に使用する必要があります。
- ・ [メンバーのみ (Members only)] : スペースのすべてのメンバーに表示されますが、コール中のゲストには表示されません。
- ・ 所有者のみ (Owner only) : スペースの所有者のみが表示できます。

さらに、すべてのコール参加者は、他の方法で許可されていない場合でも、コールに参加するために使用したダイヤル イン方式の詳細を確認できます。

< Annual All Hands Meeting

Join

Join information

Phone 123456

Meeting ID 493821231

Passcode

Add a numeric passcode to restrict access

Guest

Join link

Generate new link on save. This will invalidate all previous join links

Visibility

Everyone

Members Only

Video address

Everyone

Change space member access methods and join link visibility

Members (2)

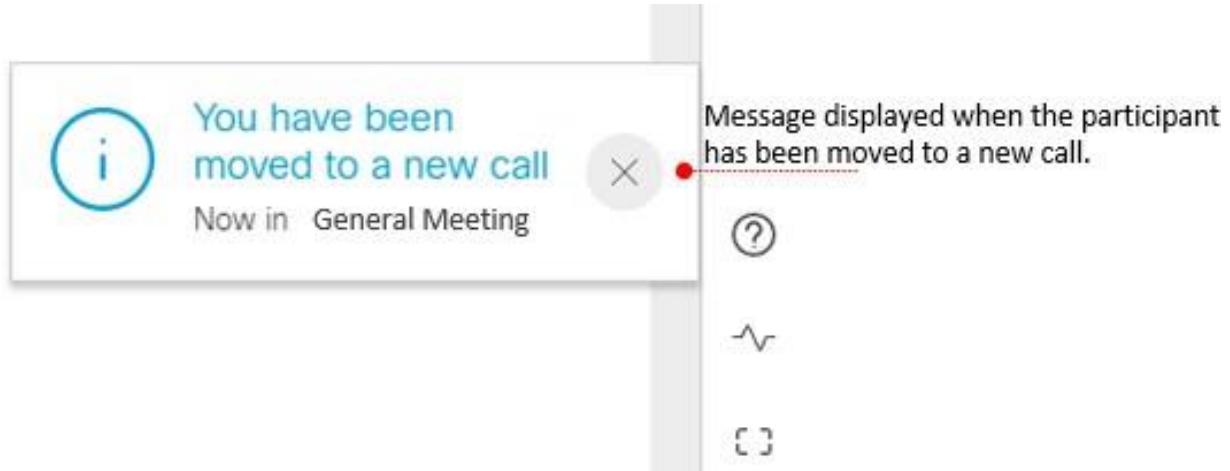
Lewis Hill

Sally Wood

You

2.6 参加者の移動サポート

Cisco Meeting Server の以前のリリースでは、管理者が API/Cisco Meeting Management を介して SIP 参加者をある会議から別の進行中の会議に移動する機能がサポートされていました。この機能により、Web アプリケーションを介して参加した参加者を移動することもできます。Web アプリケーションが移動要求を受信すると、現在のコールを自動的に切断し、新しいコールに参加します。以前の会議で設定されたすべての値（現在の会議への許可、記録、ミュートのステータスなど）は、現在の会議に引き継がれます。URL は、会議の一意的識別基準として古い参加値を保持しながら、別の会議に移動したことを識別する新しいコール情報で更新されます。以前の参加リンクを使用すると、以前の会議に移動します。ページを更新すると、同じ（新しい）会議の参加者になります。Cisco Meeting Server の既存の参加者移動機能を使用して、会議間で参加者を移動します。



2.7 コンテンツの拡大

クライアントが表示されているものと比較してコンテンツのサイズを変更すると、品質が低下する可能性があります。これは、スプレッドシート、詳細な図面などを表示する場合に特に顕著です。コンテンツを拡大すると、送信したネイティブ解像度でコンテンツをズームインして表示できるため、プレゼンテーションの品質が最適化されます。コールの参加者は、**Q**スクロール、ピンチ、またはボタンをクリックして**Q**ズームイン、ボタンを押してコンテンツをズームアウト、マウスまたはポインタをドラッグしてウィンドウをパンできます。

2.8 有用性に関する機能強化

2.8.1 不正なパスコードのエラー メッセージ

以前のリリースでは、ユーザが間違ったパスコードを入力すると、エラーメッセージに「会議が見つかりませんでした (Could not find meeting)」と表示されていました。メッセージが「無効な会議の詳細 (Invalid meeting details)」に変更され、間違ったパスコードが入力されたことをユーザに通知します。

2.9 Cospace オブジェクトの詳細のダイヤルイン

ユーザが Cisco Meeting Server Web アプリケーションでスペースの参加情報を表示すると、ダイヤルイン方式の収集が表示されます。これらは、cospace で構成されたアクセス方法と、cospace オブジェクトで URI または数値 ID が設定されている場合、cospace オブジェクトでのアクセス方法の詳細と完全に一致しない限り、1 つの追加のダイヤルインの組み合わせから作成されます。cospace オブジェクトから生成された追加のダイヤルインの場合、これらは常にすべてのスペース メンバーと通話の参加者に

表示され、ダイヤルインの名前が自動的に生成されます（例：「ロール 1」）。
cospace オブジェクトに URI/数値 ID が設定されている間は、これらのプロパティを変更することはできません。この動作が望ましくない場合は、cospace オブジェクトから URI と数値 ID を削除し、これらのダイヤルインの詳細を使用してアクセス方法を追加することを推奨します。これにより、名前と可視性をカスタマイズできます。

3 Web アプリケーションの使用

Web アプリケーションでは、スペースで音声とビデオを使用してミーティングに参加することができます。ミーティングで画面またはプレゼンテーションを共有することもできます。

スペースに対するメンバーの追加または削除を実行できます。また、組織内外のユーザをミーティングに招待することもできます。

注：スペースとは、ユーザのグループがミーティングのためにいつでも使用できる永続的な仮想会議室です。詳細については、Web アプリケーションのオンライン ヘルプまたはユーザガイドを参照してください。

デスクトップ、モバイル デバイス、またはタブレットで、サポートされている任意のブラウザから Web アプリケーションを使用できます。詳細については、[「テスト済みのブラウザのバージョン」](#)に記載されているブラウザのリストを参照してください。

Web アプリケーションを使用する詳細な手順については、Cisco Meeting Server web アプリケーションのオンライン ヘルプまたはユーザガイドを参照してください。

必要に応じて、次のいずれかのオプションを選択できます。

- ・ Web アプリケーションにサインイン：Web アプリケーションにサインインして、ミーティングへの参加、メンバーになっているすべてのスペースのリストの表示、参加方法の表示を行えるほか、招待の詳細情報をコピーしてミーティングに招待することができます。適切なアクセス権限を持っている場合は、事前設定済みのテンプレートを使用してスペースを作成し、スペースを編集または削除することができます。
- ・ ミーティングに参加：ミーティングに招待された場合は、このオプションを使用します。招待には、ミーティング ID、パスコード（任意）、またはビデオ アドレス（URI）などの詳細情報を含める必要があります。

4 テスト済みのブラウザバージョン

表 2 に、特定のバージョンの Web アプリケーションのリリース時に Web アプリケーションについてテストされたブラウザの一覧を示します。

ブラウザの最新バージョンを使用することを常に推奨します。

注： Google Chrome や Mozilla Firefox などの特定のブラウザは、最新バージョンに自動的に更新されることに注意してください。次の表は、Cisco Meeting Server のバージョンの正式リリース時にテストされたバージョンのブラウザを示しています。これは、以前のバージョンのブラウザでこの特定のリリースをテストしていないことを意味します。

弊社では、すべてのブラウザの最新の公開バージョンに対して、Cisco Meeting Server の各メジャー リリースの最新メンテナンス リリースをテストして、すべてのリリースを互換性のある状態に保ち、問題を検出した場合にはできるだけ早期に修正するように努力しております。

表 2：ブラウザとバージョンについてテスト済みの Cisco Meeting Server Web アプリケーション

ブラウザ	バージョン
Google Chrome (Windows、macOS、および Android)	88.x
MozillaFirefox (Windows)	85.x
Chromium ベースの Microsoft Edge (Windows)	88.x
MacOS 用 Apple Safari	14.x
iOS 用の Apple Safari	iOS バージョン：14.x
Yandex (Windows)	20.12.x

注： Web アプリケーションは、レガシーの Microsoft Edge ではサポートされていません。

注： これらのサポートされているブラウザを実行している仮想マシン (VM) では、Web アプリケーションはサポートされていません。

iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザに関する重要事項

iOS 13 および macOS 10.15 上の Safari でユーザが Web アプリケーションを使用できるようにするためには、次の場所に記載されている要件を遵守するように webbridge3 を適切に設定する必要があります。 <https://support.apple.com/ja-jp/HT210176>

これらの要件が満たされていない場合、ユーザは Safari でアプリケーションを開くことができません。

MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項

MacOS バージョン 10.15 (Catalina) 以降では、Chrome 上で実行されているアプリケーションから画面またはアプリケーションを共有するには、アクセス許可を有効にする必要があります。手順は以下のとおりです。

1. Apple メニューから [システム環境設定 (System Preferences)] を選択します。
2. [セキュリティとプライバシー (Security & Privacy)] をクリックします。
3. 上部にある [プライバシー (Privacy)] タブをクリックします。
4. 左側のカラムで下方向にスクロールし、[画面収録 (Screen Recording)] をクリックします。
5. Chrome が選択されていることを確認します。Chrome を再起動します。

Safari ブラウザのアクセシビリティ設定に関する重要な注意事項

デフォルトでは、Safari ブラウザで Tab キーを使用して UI 要素を移動することができませんが、代わりに Option + Tab キーを使用できます。これは、Safari の環境設定で次のように設定できます。

Safari のブラウザ メニューから、[Safari] > 設定 > 詳細 > アクセシビリティに移動します。
> Web ページの各項目を強調表示するにはタブを押して設定を変更します。

5 バグ検索ツール

シスコのバグ検索ツールを使用して、問題と利用可能な回避策の説明など、このミーティング アプリケーションの解決した問題または未解決の問題に関する情報を探すことができます。これらのリリース ノートに示されている ID によって、それぞれの問題の説明に直接移動できます。

1. Web ブラウザを使用して、[バグ検索ツール](#) に移動します。
2. cisco.com の登録ユーザ名とパスワードでログインします。

このマニュアルに記載された問題に関する情報を検索するには、次の手順を実行します。

1. **【検索 (Search)】** フィールドにバグ ID を入力し、**【検索 (Search)】** をクリックします。

6 解決済みの問題

Web アプリケーションで解決済みの問題を以下に示します。

6.1 3.2 で解決済みの問題

次の表に、以前のバージョンで発生した問題のうち 3.2 で修正された問題の一覧を示します。

表 3 : 3.0 で解決済みの問題

Cisco ID	要約
CSCvx59782	ゲストユーザーが [コールの終了 (Leave Call)] ボタンを使用する代わりにブラウザ タブを閉じてコールを終了すると、次回の会議への参加は失敗します。この試行がタイムアウトした後、以降の試行は成功します。
CSCvw61470	(SSOが有効になっている) Web アプリケーションにサインインする場合、ドメイン名では大文字と小文字が区別されるため、Cisco Meeting Server で設定されたとおりにドメイン名を入力する必要があります。設定の詳細については、Cisco Meeting Server のリリースノートを参照してください。

7 未解決の問題

次の表に、このリリースの Web アプリケーションにおける既知の問題を示します。

表 4：未解決の問題のリスト

Cisco 識別子	要約
CSCvx88487	ズームアイコン「+」と「-」のツール ヒント テキストが入れ替わっています。ただし、「+」アイコンがズームインし、「-」アイコンがズームアウトすると、期待どおりに機能します。
CSCvu98805	Firefox ブラウザで Web アプリケーションからミーティングに参加しているときに、2 番目のウィンドウで受信したプレゼンテーションを開いている場合、プレゼンターが共有を停止して再開するか、ミーティングの他の参加者が同時にコンテンツの共有を開始すると、コンテンツが応答しなくなることがあります。これは Firefox ブラウザに関する問題です。詳細については https://bugzilla.mozilla.org/show_bug.cgi?id=1652042 をご確認ください。 回避策：2 番目のウィンドウを最大化するか、プレゼンテーション ウィンドウを閉じてからもう一度開きます。
CSCvt71069	ビデオ レイアウト [スピーカー大 (speaker large)] が選択された場合、ウィンドウのサイズが正常に設定されません。

7.1 既知の制限事項

表 5：既知の制限事項のリスト

Cisco 識別子	要約
218762 CSCvw49785	Mac および iOS ユーザは、Safari 14.2 に参加するときに断続的に音声の問題が発生します。ただし、iOS 14.1 および 14.3 では音声は正常に動作します。

注: iPhone の Safari からアプリを使用しても、スピーカーとヘッドフォンの切り替え中に音量コントロールが機能しません。

8 製品マニュアル

Web アプリケーションのユーザガイドなどのエンドユーザ ガイドや、ビジュアルなハウツー ガイドは、次の場所で入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/conferencing/cisco-meeting-app/products-user-guide-list.html>

付録 A : アプリケーションの機能の比較

Cisco Meeting Server Web アプリケーション と WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションの機能比較です。

表 6 : Cisco Meeting Server Web アプリケーション と WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションの機能比較

機能	Web アプリケーション 3.2	Web アプリケーション 3.1	Web アプリケーション 3.0	Web アプリケーション 2.9	WebRTC アプリケーション (Meeting Server 2.9)
全般					
Cisco Meeting Server バージョン	3.2	3.1	3.0	2.9	2.9
メンバーのアクセスの管理	○	×	いいえ	いいえ	いいえ
着信	×	いいえ	いいえ	いいえ	はい
ユーザレベルのアクセス許可 (例: スペースを作成可能)	はい	○	はい	はい	はい
ローカリゼーションのサポート	はい	はい	いいえ	いいえ	はい
ブランディング	はい	はい	はい	いいえ	はい
オンライン ヘルプ	はい	はい	はい	いいえ	はい
暗号化	はい	はい	はい	はい	はい
シングルサインオン	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ビデオ アドレス (URI) を使用した参加	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
スペースの管理					
スペース メンバー ロール	○	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
サーチ スペース	×	いいえ	いいえ	いいえ	はい
スペースの作成/編集	はい	はい	はい	はい	はい
新しくプロビジョニングされたスペースのアクティブ化	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
スペース メンバーの追加/編集/削除	はい	はい	はい	いいえ	はい
メンバー追加機能のディレクトリ検索	はい	はい	はい	いいえ	はい

機能	Web アプリケーション 3.2	Web アプリケーション 3.1	Web アプリケーション 3.0	Web アプリケーション 2.9	WebRTC アプリケーション (Meeting Server 2.9)
スペースの情報の表示	はい	はい	はい	はい	はい
招待状を送信	はい	はい	はい	はい	はい
音声とビデオ					
音声	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS
ビデオ	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8
マイク/カメラ設定の制御	はい	はい	はい	はい	はい
画面共有					
コンテンツの拡大	○	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
画面共有の表示	はい	はい	はい	はい	はい
デスクトップ共有	はい	はい	はい	はい	はい
アプリケーション共有	はい	はい	はい	はい	はい
新しいウィンドウでの画面共有の表示	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
チャット					
チャット	はい、コール中のみ	*	いいえ	いいえ	はい、コール中および非コール中
コール中					
画面上のメッセージ	○	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
DTMF	*	いいえ	いいえ	いいえ	はい
全画面表示	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
レイアウト制御	はい	はい	はい	はい	はい
名前ラベル	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
録音 (Recording)	はい	はい	はい	いいえ	はい
ストリーミング	はい	はい	はい	いいえ	はい
セルフビュー	はい	はい	はい	はい	はい
セルフビューの固定	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
セルフビューのミラー表示	はい	はい	はい	いいえ	いいえ

機能	Web アプリケーション 3.2	Web アプリケーション 3.1	Web アプリケーション 3.0	Web アプリケーション 2.9	WebRTC アプリケーション (Meeting Server 2.9)
セルフビューの移動	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
HD/SD の選択	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
プレゼンテーションのプレビューの固定	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
プレゼンテーション プレビューの移動	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
参加者					
参加者を移動	○	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
参加者を追加	はい (SIP だけ)	はい (SIP だけ)	はい (SIP だけ)	いいえ	はい
参加者の削除	はい	はい	はい	はい	はい
ロックされたミーティングへの参加者の許可	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
重要な参加者の指定	はい	はい	はい	いいえ	はい
他の参加者の音声とビデオを個別にミュート/ミュート解除	はい	はい	はい	はい	はい
すべての参加者の音声とビデオをミュート/ミュート解除	はい	はい	はい	いいえ	はい
コール中の診断を送信	はい	はい	はい	いいえ	はい
ポイントツーポイント コール	×	いいえ	いいえ	いいえ	はい
招待の送信	はい	はい	いいえ	いいえ	はい
コール情報の表示	はい	はい	いいえ	いいえ	はい
コール中のマイク/カメラの制御	はい	はい	はい	いいえ	はい
コールの移動					
このデバイスへのコールの移動	×	いいえ	いいえ	いいえ	はい
このデバイスを画面共有とコール管理のみに使用 (別のデバイスが音声とビデオに使用されている場合)	はい	はい	はい	はい	はい

機能	Web アプリケーション 3.2	Web アプリケーション 3.1	Web アプリケーション 3.0	Web アプリケーション 2.9	WebRTC アプリケーション (Meeting Server 2.9)
ミーティングでビデオ システムを使用					
ビデオ エンドポイントとのペアリング	×	いいえ	いいえ	いいえ	はい

注：コール中に外部エンドポイントにコールを移動したり、音声を通常の電話に移動したりすることはできません。

アクセシビリティ通知

シスコは、利用しやすい製品およびテクノロジーの設計および提供に取り組んでいます。

Cisco Meeting Server Web アプリケーションに関する Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は次の場所で入手できます。

http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/legal_regulatory/vpats.html#telepresence

アクセシビリティの詳細については、以下を参照してください。

www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html

Cisco の法的情報

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© INSERT IN TARGET Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

FCC クラス A 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザ側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

FCC クラス B 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、無線通信障害を引き起こす場合があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。干渉しているかどうかは、装置の電源のオン/オフによって判断できます。

- ・ 受信アンテナの向きや設置場所を変えます。
- ・ 装置と受信機との距離を離します。
- ・ 受信機と別の回路にあるコンセントに機器を接続します。
- ・ 販売業者またはラジオやテレビの専門技術者に連絡します。

シスコでは、この製品の変更または改造を認めていません。変更または改造した場合には、FCC 認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うこととなります。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved.

Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワークポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco の商標

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。本書に記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。「パートナー」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1721R)